

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は2020年度日本陸上競技連盟規則に準ずる。ただし、TR16.5.1-3を行った時、1回目は注意に留めるが、2回目はイエローカードを示し、警告を与える。累積2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目の出場を妨げない。
2. 新型コロナウイルスの対応策に関しては、別紙「2020新人大会参加にあたってのガイドライン」を参照のこと。
3. 予選、準決勝、決勝の組合せレーン順、及びフィールド競技の試技順は、主催者において公平に抽選し、プログラムおよび招集所で発表する。男子5000m、女子3000mに関しては安全に配慮して番組編成を行う。
4. フィールド競技の競技順序はプログラムの試技順序に従う。
5. 競技者招集所は、100mスタート付近とする。
6. 競技者の招集はつぎによる。(予選、準決勝、決勝とも代理人によるコールは認めない。但し種目をかねて出場するもので同時に2種目行われるものはその旨、競技者係及び審判員に申し出て競技の進行に支障のないようにする。) 「競技会参加の心得」参照
 招集開始時間 トラック、フィールド競技………30分前（フィールド予選のみ40分前）
 招集完了時間 トラック、フィールド競技………20分前（フィールド予選のみ30分前）
 ただし① 棒高跳の招集は現地で競技開始60分前に開始、50分前に完了。
 ② ハンマー投決勝の招集は、招集所で競技開始60分前に開始、50分前に完了。
 ③ 男女円盤投決勝は招集所で競技開始50分前に開始、40分前に完了
7. オーダー用紙の提出
 リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの第1組の招集完了時刻の1時間前までに招集所の競技者係主任に提出すること。オーダー用紙はプログラムに添付されているものを使用すること。また、決勝に進出したチームは本部で用意したものを使用すること。
8. アスリートビブス（ナンバーカード）は胸、背部の両面につけること。(但し跳躍種目の競技者はどちらか一方のみでよい。)腰ビブスは、800mまでの個人種目、400mリレーの第4走者、1600mリレーの全走者については両側の腰につけること（インサイドカメラ使用のため）。1500m以上の個人種目、準決勝、決勝の腰ビブスは主催者で用意するが、その他のトラック種目については、各自で準備すること。
9. 競技用具は競技場備え付けのものを使用する。棒高跳用のポールについては個人で用意する。但し、持参した用具（投てき用具等）の使用を希望する者は検査を受け使用許可を受けなければならない。また許可された用具は他の競技者にも使用させねばならず、万一破損などがあっても主催者はその責任を負わない。
10. フィールド競技の予選通過記録は下記の通りとする。
 なお、走高跳の1組はAピット、2組はBピットで競技を行う。男女走幅跳、男子三段跳の前半はAピット、後半はBピットで競技を行う。

男子	走高跳 1m80	走幅跳 6m50	三段跳 12m80
	砲丸投 11m40	やり投 42m00	
女子	走高跳 1m53	走幅跳 5m30	
	砲丸投 9m50	やり投 28m50	

11. 予選通過記録に達した者が12名に満たない場合、上位より12人までの者によって決勝を行う。12番目に同記録が生じた場合は競技規則TR25.22、TR26.8によって決勝進出者を決定する。
 男女棒高跳、男女ハンマー投、女子三段跳、男女円盤投は予選を行わない。
12. 走高跳・棒高跳のバーの高さおよびバーの上げ方。

種 目	練 習	バーのあげ方
男子走高跳予選	1m65	1m70・1m75・1m80
〃 決勝	1m70	1m75・1m80・1m85・1m88 以後3cm
〃 棒高跳決勝	2m20・2m60・3m20・4m00・4m30	2m40～3m60 20cmきざみ 3m60～4m60 10cmきざみ 以後5cm
女子走高跳予選	1m35	1m40・1m45・1m50・1m53
〃 決勝	1m40	1m45・1m50・1m53・1m56 以後3cm
〃 棒高跳決勝	1m80・2m40・2m80	2m00・2m20 以後10cm

以後の高さについては優勝者が決定し最後の一人になるまで、走高跳については、3cmきざみ、棒高跳については5cmきざみとする。順位決定のためのバーの上げ、下げは走高跳2cm、棒高跳5cmきざみとする。

なお、練習の高さおよび最初の高さについては、天候の条件や出場選手の状況により、跳躍審判長の判断により変更する場合もある。

13. 三段跳の踏切り板は、砂場より女子は9m、男子は予選11m、決勝12mの地点に設置する。
14. 競歩競技の競技打ち切り時間について
審判長判断で男子5000mWはスタートから35分、女子5000mWはスタートから40分で新しい周回にはならないものとする。
15. ウォーミングアップは原則として競技場内バックストレートを使用すること。バックストレートを逆走しないこと。競技開始前のウォーミングアップでは1・2レーンでジョグは行わないこと。フィールド内の芝生には立ち入らないこと。その他はアナウンスをよく聞き、練習場係・マーシャルの指示に従うこと。特にフィールド種目の進行の妨げにならないよう注意すること。
16. トラック種目については写真判定装置を使用する。800mまでの種目および4×400mRにおける準決勝、決勝進出のプラスの競技者の選出について、最終枠に同タイムが出た場合は写真を拡大し精査する。その際0.001秒以上差があれば着差ありと認める。着差が認められない場合は800mを除いて抽選を行う。1500m以上の種目で最終枠に同タイムが出た場合は次のラウンドに進出できるものとする。
17. 抗議について TR8に従う。
18. 助力について TR6に従う。なお、スタンドから映像を見せる事は認めるが、映像機器等をスタンドから吊り降ろしたり、競技者に手渡ししての映像確認は認めない。
19. 入賞及び得点
 - ① 入賞者は8位までとする。
 - ② 得点 1位－8点 …… 8位－1点
 - ③ 男女各1名ずつ優秀選手を表彰する。各種目3位まで表彰を行う。4位から8位までの入賞者及び優秀選手は、競技終了後（優秀選手は大会終了直後）表彰係まで賞状を取りに来ること。
20. 本大会で、トラック種目3位またはフィールド種目3位までに入賞したものは、令和2年度関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会（10/24(土)・10/25(日)群馬）の出場候補者となる。欠員が生じたときは繰上げて出場できる場合がある。詳細は強化委員長・黒木先生まで。
申込受付 9/30(水) 17:45～ 東工大附属高校
21. ゴミ処理及び、清掃分担について。
ゴミは、各自で必ず家に持ち帰ること。なお、競技終了後、各支部は、指定された区域の清掃を行うこと。
9/25(金)第2・第3支部 9/26(土)第5・第6支部 9/27(日)第1・第4支部
22. 忘れ物、落し物等についての問い合わせ先
都立大泉桜高校 TEL 03-3879-1180 吉岡 秀樹 先生
23. 持ち物は各自で管理し、盗難・置き引きなどには十分注意すること。
- 24.ロッカーに荷物を置いたままにして帰ってはいけない。
25. 大会第3日目（9月27日）駒沢陸上競技場内にて、東京都高等学校駅伝競走大会の申込がありません。必要書類を整えて支部ごとに指定された時間に申込を行うこと。詳細は本大会プログラム(P16) および大会要項を参照のこと。
26. 2020年7月28日から、競技用靴の規則が下記の通り変更になっている（TR5）。800m以上の種目では40mmまでの厚底シューズでの出場を認めるが、25mmを超える厚底シューズを使用した選手は、その旨リザルトに注記される。よって800m以上の種目に出場する者でスパイクシューズではなく底の厚いレースシューズを使用する者は、招集時に持参し検査を受けること。詳細は、日本陸上競技連盟ホームページを参照すること。
27. その他不明の点は大会総務まで照会されたい。

競技場のウォーミングアップについて（駒沢競技場：P5参照）

*ウォーミングアップエリアには、競技者のみの立ち入りが原則である。

1. ウォーミングアップエリアは第2コーナーから第3コーナーまでとする。
2. ウォーミングアップについては、審判、役員の指示に従うこと。
3. ウォーミングアップエリアへは、トラックを通らずスタンド下を通って行くこと。

また、その際スタートやフィニッシュ地点では競技の妨げにならぬよう気をつけること。